


整理番号	HT26138	分野	化学, 自然	(キーワード)	水, 吸着, 分離膜
------	---------	----	--------	---------	------------

信州大学

【水をキレイにする化学】

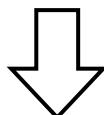
先生(代表者)	手嶋 勝弥(てしま かつや) 環境・エネルギー材料科学研究所・教授			
自己紹介	「結晶」というのは、地道にコツコツつくるものです。これが私の研究のベースです。コツコツつくった結晶がまさに『努力の結晶』で、世界に私しかできない研究につながっています。その成果が世界に広がることで、世界の最先端を支えることができると思っています。			
開催日時・ 主な募集対象	平成26年 8月 9日(土)	(対象)	小学5・6年生 中学生 高校生	(人数) 25名
集合場所・時間	信州大学工学部講義棟入口	(集合時間)	午前10時	
開催会場 (集合場所)	信州大学工学部 住所: 〒380-8553 長野市若里 4-17-1 アクセスマップ: http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html			
内 容				
<p>日本人が一日に家庭で使う水の量は233リットルと言われ、私たちの生活に「水」は欠かせません。私たちが生活している国は世界の中でも水資源に恵まれた国の一つですが、海や川の水は塩分濃度が高い、雑菌がたくさんいる等、そのままでは飲めません。工場で使用しようとしても金属が錆びてしまいます。また、家庭や工場で使用された後の水は汚れています。つまり、水はキレイにしてはじめて【飲める・使える水】となります。では、水はどのようにしてキレイにしているのでしょうか？本体験型講義を通して、水をキレイにする化学について学んでください。また、日本の水をキレイにする技術でインドネシアの水をキレイにする話や究極にキレイな水など、最先端の科学を使った取り組みについても紹介します。</p> <p>【* 詳細は下記のホームページを参照してください】</p> <p>http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/hiratoki.html</p>				
スケジュール			持 ち 物	
10:00 集合 10:15 開講式 (あいさつ, 自己紹介, チーム分け, 講座内容の説明) 10:30 ライフストローを体験しよう ①透明なオレンジジュースはどんな味がする? 12:00 みんなで昼食 13:00 水をキレイにする科学を学ぼう! ②活性炭を使った浄水メディアの自作と水道水からの塩素除去 「光る水をつかって, 実験だ!」 ③電子顕微鏡を用いた中空系の微細構造観察 「ミクロの世界に突入!!」 ④インドネシアでの水浄化の取り組みの紹介 15:00 発表シートの作成 15:30 チーム発表会 ⑤実験した内容について発表しよう! 16:00 修了式 ⑥未来博士号の授与とアンケート記入 16:15 解散			・飲み物 ・ハンカチ ・動きやすい靴	
			特 記 事 項	
			・実験着と筆記用具を支給します。 ・熱中症にならないよう対策してきてください。	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	信州大学工学部 総務グループ(研究協力担当)
住所：	380-8553 長野市若里4-17-1
TEL 番号：	TEL 026-269-5175 (お申し込みは WEB よりお願いいたします。)
FAX 番号：	FAX 026-269-5007
E-mail：	hirameki@shinshu-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月22日(火) ※定員に達し次第締切

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
手嶋勝弥	H25-29	基盤研究 A	25249089	フラックスコーティング法による マテリアルイノベーション
手嶋勝弥	H21-23	若手研究 A	21686063	空間デザインしたナノ単結晶複合 表面の創成



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。